

みんなあつまれ子ども食堂



食事を無料または低額で子どもたちに提供する「子ども食堂」は、地域のボランティアを中心に運営されています。食事の提供だけでなく、学習支援やレクリエーションなど、幅広い世代が交流できる場としての役割も担っています。今回の特集では、市内の子ども食堂とその特徴を紹介します。

詳しいことは、子育て支援課（89-2133）へお問い合わせください。

知っていますか

「子ども食堂」

平成24年に東京都の八百屋が行った取り組みが始まりと言われている「子ども食堂」。はじめは、何らかの事情で家庭で食事ができなかったり、一人で食事をしたりする子どもを対象とした活動でした。現在は、全国各地にも活動が広がり、食事の提供だけでなく、子どもや保護者の居場所となるとともに、地域で暮らす人たちの交流の場となっています。

市内で最初の子ども食堂が設置されたのは平成28年。運営は地域のボランティアが中心ですが、市でも、令和4年度より「子ども食堂支援補助金制度」を開始し、子どもの居場所づくりをサポートしています。レクリエーションや学習支援を行うなど、食堂によって特徴はさまざまですが、ほっとできる居場所にしたいという思いはどこも一緒。子どもの見守りや世代間交流の場としてはもちろん、地域で暮らす人たちを笑顔でつなぎ、子育て支援としての役割も担っています。家族や友達と誘い合って、足を運んでみませんか。

～子ども食堂ってどんなところ～

誰でも利用できるの？

子どもや親子連れ、高齢者など、食堂によってさまざまです。

お金はかかるの？

子どもは無料のところが多く、それ以外の方でも低額で食べられます。

食材はどうしているの？

野菜や肉など、地域の生産者から寄付を受けているところが多いです。

市内の子ども食堂

費用や事前予約など詳しいことは、直接、各子ども食堂へ連絡してください。問合せ先などは、市ホームページでも確認できます。

※新型コロナウイルス感染症の影響で変更・中止となる場合があります。

詳しくはこちら



◆開催日時
■開催場所

P.5
で紹介

**ひまわりキッチン
(諏訪)**

◆第3日曜日
10:00～13:00

■諏訪西町 2-205
(諏訪神社)

ひまわりキッチン (牛久保)

◆第3土曜日 10:00～13:00

■牛久保町若子 52-1 (牛久保生涯学習センター)

ひまわりキッチン (御油)

◆第2日曜日 10:00～13:00

■御油町美世賜 185-1 (御油生涯学習センター)

P.6
で紹介

みんなの食堂

◆第2土曜日
11:30～13:00

■東豊町 4-48 (いっぼ)
または
■東豊町 4-53
(豊市民館)

**子ども食堂
わっしょい!**

◆第2土曜日
11:00～13:00

■国府町下河原 62-1
(コミュニティセンター
国府市民館)

**豊成
こども食堂**

◆最終火曜日または水曜日
※時間はお問い合わせ
ください。

■中央通 2-12 1F
(ソリーソカフェ)

P.6
で紹介

**こども食堂
&(あんど)**

◆第2日曜日
(8月は第1日曜日)
※時間はお問い合わせ
ください。

■高見町 6-2 (ちな舎)

だれでも食堂

◆毎週土曜日
10:30～16:00

■西香ノ木町 1-39-3
(三輪舎)

はらぺこ食堂

◆毎週水曜日
18:00～20:00

■金屋橋町 100
(お好みダイニング ichi)
※現在休止中。

ひまわり キッチン

諏訪地区

ふれあいから生まれる 笑顔がいっぱいの食堂

平成30年7月に諏訪神社で子ども食堂「ひまわりキッチン」を始めました。一人っ子や共働き家庭が増える中、孤食や栄養バランスの偏りという問題に直面。この状況を何とかしたいと思い、食堂の立ち上げを決めました。

大切にしているのは、一緒に楽しく食べること。食事を囲み、ボランティアの皆さんと時間を過ごすことで、地域のつながりが深まっています。

子どもたちは食事の前に、勉強やボール遊び、境内のごみ拾いなど、自由に時間を過ごします。その間、わたしたちは、地元の方からいただいた野菜などを使って食事を作ります。

食事を食べに来ていた子が大きくなり、手伝いをしてもらえるようになるなど、子どもたちの成長を見られるのも嬉しいです。友達同士、親子連れ、どなたでも大歓迎です。ぜひ一度、遊びに来てください。



たくさん遊んで
たくさん食べよ!



豊川市更生保護女性会会長
内藤 幸子さん



① 諏訪神社内の諏訪連区集会所で開催。境内のごみ拾いなども行っています。



② 食事の前はボードゲームやボール遊びなどで遊べます。

③ 地域のボランティアが学習サポートも行っています。

④ 地元食材を使って、まごころを込めて食事を作っています。



学生ボランティア
平尾 優奈さん

市の若者ボランティア「とよかわボラなび」に登録して、初めての参加です。ボランティアに興味があり、自分の成長と地域の役に立ちたいという思いで始めました。時には、子どもたちとの接し方に難しさを感じるがありますが、勉強を教えたり一緒に遊んだりすることが楽しいです。今後も続けたいです。



6月19日のメニュー
カレーライス、サラダ、乳酸菌飲料

みんなの食堂 豊地区

みんなで見守る 地域の居場所

平成28年、市内で1番最初にできた子ども食堂です。発達に特性のある子どもたちが通う放課後デイサービスを運営している中で、食事を通して「子どもの居場所づくり」をしたいと思い立ち上げました。

感染症の影響により、現在はお弁当の提供を行っています。前日に届いた地元の野菜などを使って80食を用意。子どもたちや地域の高齢者とふれあい、見守りや交流の場となっています。子育てをしている親御さんのサポートにもつなげられればと思います。



年齢関係なく
大歓迎です！



ワーカーズコープ いっぽ
櫻井 早苗さん・熊谷 やす子さん

こども食堂 &(あんど) 牛久保地区

「ここに居ても良いんだ」 と思える場所に

1年程前にオーガニックカフェをオープンしました。もともと地域の居場所づくりをしたいという思いがあり、半年後に地域食堂「こども食堂&」をスタート。月1回の開催日には、1階のカフェスペースで食事の提供とワークショップ、2階のレンタルスペースを開放して学習サポートも行っています。病気を患った経験から、旬の野菜や手作り味噌など無添加の調味料をできるだけ使用し、「体に優しい」にこだわっています。訪れた方にとって、居心地の良い場所になればと思っています。



6月12日のメニュー

海苔巻き、鶏肉ケチャップ炒め、
大根ツナ煮、サラダ、スープ、ゆで卵、
大根漬、牛乳寒天

来店が難しい一人暮らし
高齢者に、ボランティアが
お弁当を配達しています。



ボランティアによる
ワークショップ



食堂はどなたでも
利用できます